

平成 27 年 1 月 30 日

一般財団法人 前川報恩会

理事長 宮野 忠夫 殿

(所 属 団 体 名) 国頭村環境教育センター
やんばる学びの森
(役職・代表者名) 山川 安雄

事 業 成 果 報 告 の 件

貴財団よりいただきました平成 25 年度地域振興助成に関する事業が終了いたしましたので、次項以下に関係書類を添えてご報告いたします。

事業成果報告書

代表者氏名	山川安雄
所属団体	国頭村環境教育センター「やんばる学びの森」
協力団体名	田嘉里山筆者会
事業内容	1、“林道パトロール”を実施し山の環境・動植物の実態を知り、持続可能な自然環境の保全・利活用を考える。 2、「国頭村環境教育センター「やんばる学びの森」及び自然・歴史・文化の専門家を招へいし、研修会を数回開催する。 3、地域産業市を“グラの郷田嘉里むん市”実行委員会と共に共催して、自然および地域の今昔写真展、環境整備を実施する。 4、子どもから大人まで参加できる「一年間で作り上げる“昔の田嘉里地域模型”作り」を通して異年齢交流の場とし、地域の自信と誇りを育む。
実施期間	

【事業内容及び成果の詳細】

1. 事業内容及び成果（本年度事業によって得られた新知見、成果等）

林道パトロールについて：環境省、国頭村森林組合、国頭ツーリズム協会の指導のもとに行ってきた林道パトロールであったが、本事業を導入することで山筆者会の自主的なパトロールの回数も増え、年間 17 回のパトロールができた。12 月 16 日には自主パトロール中に国天然記念物の「ケナガネズミ」を初めて写真に収め動画にも記録することができた。またホワイトボード、ビデオカメラ、プロジェクターなどの備品も充実し、記録、広報活動に活用している。

① 研修会の開催について：宿泊研修会 1 回、視察研修会を 2 回開催した。

2 月 22~23 日の宿泊研修会は参加者 5 名。「やんばる学びの森」での研修目的のナイトツアーや、森林ガイドを体験した。またプログラムの一環として国頭村奥区の地域おこしの取り組みを奥庵の代表者に講話していただき、その後に田嘉里区の今後について意見交換した。その結果、近隣地域での取り組みを見聞きしたこと、地元での可能性を共有した。

12 月 11 日の視察研修は奥区の自然再生事業(奥川の再生)の現場と休耕地を棚田に再生している現場を視察した。参加者 6 名。計画から資金・人材確保の具体的な方法、成果、今後の課題を学び、田嘉里にあった方策を具体的に考える糧にしている。

12 月 14 日の琉球大学資料館「風樹館」、北中城村大城区の地域おこし視察。参加者 16 名(小学生から 80 歳代まで)。「風樹館」では学芸員の案内のもと、沖縄の自然、歴史、文化に触れた。特にやんばるが貴重な生き物の宝庫であること、これから地元をもっと見つ

めたいなどの感想があった。大城区では「花と緑に囲まれた芸術の里」を目指し、集落景観づくりを進める「大城花咲翁会」の代表者の案内で集落見学しながら取り組みの具体的方法を学んだ。村行政、学校、有志と連携し、できる人ができるところをやる。道路横にプランターを置くことはできるなど、地域おこしの心構えやできることからやることを学んだ。

- ② 地域産業市について:「第2回グラの郷田嘉里むん市では、環境整備として、ミニユンボで河川を整備し、竹ざおでの川釣り体験ができるようにした。また会場までの通りの草刈りも行い集落の美化に寄与した。ポスター作成、看板作製で雰囲気を盛り上げ、約 500 名(前年は約 200 名)の来訪者があった。今昔写真展では各家庭のアルバムから古い写真を提供していただき拡大して展示した。今後、区の歴史資料としての活用が期待できる。また田嘉里区の住民のランドマークであった琉球松の古木が昭和 50 年代に松くい虫の被害で枯れ、伐採される様子を収めた個人所有のビデオテープを提供していただき、プロジェクトを活用して公に映写し、伐採の様子を初めて見る区民が多く感慨を深くしていた。
- ③ 地域模型作りについて:那覇市在住の設計士より指導を受け、模型作製の基本的情報収集から開始した。検討を重ねた結果 2000 分の 1 の地形図を立体模型にすることにした。模型作りは作業が緻密であるため、集落の大人的有志で作業した。子どもたちは作業の見学、地形図立体模型完成後に自宅の模型を作ってもらう予定である。地形図立体模型は完成した。今後老人会員や、地域の地理に詳しい方に参加していただき、地名を表記していく地域模型の完成を目指す予定である。その作業の中で異年齢間の交流と地域の自信と誇りを育む。

2. 今後の期待される成果・効果の見通し（今後の事業展開等）

- ① 林道パトロールについて:今後、独自の活動を通じ、地域資源のデータベースを作成し、広報活動を通じ地域住民を巻き込み環境保護活動に寄与したい。またホワイトボード、ビデオカメラ、プロジェクターなどの備品も充実し、記録、広報活動に活用している。
- ② 研修会の開催について:今後も研修会を開催し、具体的な地域活動の糧にしていく。
- ③ 地域産業市について:すでに「第3回グラの郷田嘉里むん市」の第一回実行委員会を開催した。次年度は、今年度に培った方法を参考に、写真展を通して地域資源の情報提供を充実継続していく。
- ④ 地域模型作りについて:今後は、異年齢の情報交換のきっかけになるように、さらにより多くの情報を盛り込んでいく。

3. 事業報告書等ございましたらご提出ください。

別紙

收支報告書

助成金額 500,000 円

支 出 額 501,922 円

【 使 途 内 訳 】

※別紙記載の通り

(単位：円)

収支報告書 【使途内訳】

科目	申請金額	実績		適用	数量	単価	金額
林道パトロール	50,000	50,000		車両費 講師謝金	17 2	2,000 8,000	34,000 16,000
				小計			50,000
研修会費	300,000	301,470	2月22日 2月23日	宿泊研修会(プログラム・宿泊含) 講師謝金 車両費(打合せ共) 資料作成	1 1 3 1	67,200 10,000 2,800 4,500	67,200 10,000 8,400 4,500
				小計			90,100
			12月11日	視察研修会 講師謝金(プログラム含) 車両費(打合せ共) 資料作成	2 3 1	10,000 3,000 4,500	20,000 9,000 4,500
				小計			33,500
			12月14日	視察研修会 講師謝礼 資料他 運転手代 高速料金(往復) 燃料代 車両費(打合せ共)	2 1 1 1 1 2	6,000 12,000 10,000 1,830 3,164 5,000	12,000 12,000 10,000 1,830 3,164 10,000
				小計			48,994
				小計の計			172,594
			備品購入	プロジェクターEB-W12 80型ワイドスクリーン標準添付 送料込 デジタルムービーセット ホワイトボード送料込			
				小計			128,876
				合計			301,470
地域産業市	100,000	100,424	ホスター	ホスター・チラシ作成 立看板(塗料、ペニヤ、桟木、他)	1 3	6,200 15,000	6,200 45,000
				小計			51,200
			環境整備	重機作業代(PC30) チップソー(替刃) ごみ袋 燃料代	1 1 1 1	30,000 7,344 2,426 4,800	30,000 7,344 2,426 4,800
				小計			44,570
			今昔写真展	ラミネートフィルム コピー用紙	1 1	1,253 3,401	1,253 3,401
				小計			4,654
				小計の計			100,424
田嘉里地域模型作り	50,000	50,028		コニシボンド発泡スチロール他 スチレンボード他 地籍図印刷代 国土基本図代 2分ベニヤ 車両費(打合せ共)～那覇	1 1 1 1 2 3	2,000 16,000 15,660 2,468 950 4,000	2,000 16,000 15,660 2,468 1,900 12,000
				小計			50,028